



Global COE “Network Medicine” 主催セミナー

薬物送達学分野主催 講演会 2009-6
第315回東北大学大学院薬学研究科セミナー



対がん10カ年総合戦略「がん死亡率の激減」を 目指した2DICALによるバイオマーカー探索

講師：尾野 雅哉 博士

国立がんセンター研究所 化学療法部室長

日時： 2009年10月30日（金）14:30-16:00

場所： 東北大学大学院薬学研究科 中講義室（1階）

尾野先生らが開発された2DICAL法（2-Dimensional Image Converted Analysis of Liquid chromatography and mass spectrometry）は無標識サンプル間比較解析が可能な方法であり、多数サンプルの比較解析が必要な臨床検体からのバイオマーカー探索において極めて有用な解析手法であることが示されております。本講演では、現時点で癌の死亡率を激減させるための最良の方法である早期発見早期治療を目指した2DICALによるバイオマーカー探索の現状とその効率よい診断を目指した研究についてご講演いただくことになりました。多数の方のご来聴を心からお待ちしております。